
令和5年度

守谷市まち・ひと・しごと

創生総合戦略の総合評価

総合戦略の体系

総合戦略の体系(骨格)

○第2期守谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略

人口ビジョン

戦略分野

展開施策

令和42年に6万5千人程度の人口を維持する

出産・子育ての希望をかなえる

子育て基盤の整備

子育てと仕事の両立ができる環境づくり

出産・子育てへの経済的支援

自然の中で活力にあふれ、愛着や誇りが持てるまちをつくる

質の高い教育環境づくり

人的資源、地域資源、自然環境の活用

新しいひとの流れをつくる

テレワークを生かした都心からの呼び込み

関係人口創出と市内外へ向けたプロモーション

誰もが安心して働ける環境をつくる

守谷らしい産業の創出・育成

就労環境の整備

成果指標(17個)

1. 子育て情報コンテンツの登録者数(人)
2. 希望する保育所に入れなかった児童数(認証保育サービス※利用者を除く)
3. 特別保育(一時保育、延長保育)の延べ利用者数(年間)
4. 合計特殊出生率
5. 0歳から9歳の子どものいる世帯の転入数(松並青葉地区を除く)
6. 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合
7. 英検3級以上を取得した中学3年生の割合
8. 学校活動に関わった地域ボランティアの延べ人数
9. 地域資源(守谷野鳥のみち、守谷駅前イベント等)の入込客数
10. 東京、埼玉、千葉、神奈川の4都県からの転入者数(松並青葉地区を除く)
11. 自治会加入率
12. 市民活動団体数
13. 守谷市公式SNS(X、Facebook等)総フォロワー数
14. 農地の集積率
15. 法人の新規登録件数
16. 守谷市内で働く市民の数
17. 産業系用途拡大面積(累計)

各年度の目標値と評価の区分

各年度の目標値

- 第2期 守谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略で、設定されている成果指標の目標値(令和8年度)と基準値(令和2年度)のギャップを単年度に案分した数値を各年度の目標値として設定

成果指標例	現状値(R2)	目標値(R8)
子育て情報コンテンツ登録者数	2,486人	3,000人
※1年度毎に登録者数を約85.7人増加させると、目標値を達成		



各年度の目標値の設定例

成果指標例	R2目標値	R4目標値	R5目標値	R6目標値	R7目標値	R8目標値
子育て情報コンテンツ登録者数	2,486人	2,657人	2,743人	2,829人	2,914人	3,000人
 +約85.7人 +約85.7人 +約85.7人 +約85.7人						

評価の区分

- 4つの戦略分野・展開施策別に設定した成果指標の「令和5年度の実績値」を「各年度の目標値」で評価。評価の区分は「A」、「B」、「C」、「D」の4段階
- 国勢調査の都合により、令和5年度の成果指標の実績値が把握できない場合は、「－」（評価不可）
- 評価区分のA～Dの定義は、以下の表のとおり

評価区分	評価基準
A	・評価年度の数値が、単年度の目標値を達成している
B	・評価年度の数値の単年度目標達成率が70%以上100%未満
C	・評価年度の数値の単年度目標達成率が50%以上70%未満
D	・評価年度の数値の単年度目標達成率が50%未満
－	・評価不可の成果指標

戦略分野1

出産・子育ての希望をかなえる

【戦略分野の方針】

出産や子育てに関する希望をかなえられるよう、切れ目のない支援の更なる充実を図り、子どもを産み育てる世代の暮らしの場として選ばれるまちにします。

戦略分野1 成果指標

1	成果指標		基準値 (R2)	R4	R5	R6	R7	最終値 (R8)	R5 評価
	子育て情報コンテンツの登録者数	目標値	-	2,657	2,743	2,829	2,914	3,000	A
		実績値	2,486	3,377	3,694				
成果指標の解説		子育て情報の発信や予防接種スケジュール作成機能のついた「もりや子育てナビ」の登録者数(保護者数)を示す指標							
2	成果指標		基準値 (R2)	R4	R5	R6	R7	最終値 (R8)	R5 評価
	希望する保育所に入れなかった児童数 (認証保育サービス利用者を除く)	目標値	-	88	66	44	22	0	A
		実績値	132	59	64				
成果指標の解説		保護者が就労するため等に必要な保育所等への入所ができなかった児童(利用保留児童)数を示す指標。							
3	成果指標		基準値 (R1)	R4	R5	R6	R7	最終値 (R8)	R5 評価
	特別保育(一時保育、延長保育等)の 延べ利用者数(年間)	目標値	-	49,039	51,229	53,419	55,610	57,800	D
		実績値	44,658	24,221	25,045				
成果指標の解説		「延長保育」「一般型の一時預かり」、「病児・病後保育」、「ファミリーサポートセンター」「地域子育て支援拠点施設」における特別保育の延べ利用者数を示す指標							
4	成果指標		基準値 (R2)	R4	R5	R6	R7	最終値 (R8)	R5 評価
	合計特殊出生率	目標値	-	1.43	1.44	1.45	1.46	1.47	D
		実績値	1.41	1.33	1.30				
成果指標の解説		守谷市における合計特殊出生率(15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に産むとしたときの子どもの数に相当)							
5	成果指標		基準値 (R2)	R4	R5	R6	R7	最終値 (R8)	R5 評価
	0～9歳の子どもがいる世帯の転入数 (松並青葉地区を除く)	目標値	-	260	265	270	275	280	D
		実績値	250	223	232				
成果指標の解説		守谷市に転入した0～9歳の子どもがいる子育て世代の転入数を示す指標							

戦略分野1 関連指標 ※成果指標と結びつきが深い具体的な事業の数値一覧

関連指標名		単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8 (目標値)
1	市内保育所等数	施設	22	18	22	27	27			27
2	保育人材確保事業による人材確保数	人	-	-	9	8	0			-
3	認証保育園 の利用者数	人	185	130	47	26	15			10
4	一時預かり(一般型)を利用した人数	人	2,127	1,339	1,127	1,493	1,209			2,200
5	延長保育 を利用した延べ人数	人	35,420	13,716	17,965	16,997	14,762			45,400
6	病児・病後児保育室利用児童数	人	256	37	98	158	240			300
7	ファミリーサポートセンター在宅型援助 の利用人数	人	4,165	2,076	1,281	803	811			4,100
8	ファミリーサポートセンター施設型援助 の利用人数	人	895	217	390	479	590			1,300
9	地域子育て支援拠点(委託分)の事業参加者数	人	1,795	858	2,456	4,291	7,433			4,500
☆	特別保育(一時保育、延長保育等)の延べ利用者数 ※4～9の合計	人	44,658	18,243	23,317	24,221	25,045			57,800
10	子育て関連の経済的負担軽減サービスメニュー数	メニュー	17	19	21	28	24			17
11	産後のケアや指導を十分に受けることができたと回答した保護者の割合	%	86	80.9	84.5	84.1	87.7			85
12	特定不妊治療費助成金交付申請者延べ数	人	130	107	130	188	228			248

戦略分野1の概要・詳細

【主な取組・事業】

- ・ 子育て支援情報発信事業 ・ 保育人材確保事業 ・ 地域子育て支援拠点事業
- ・ 子育ての経済的負担の軽減に関する事業(24サービス・メニューを展開)

【主な成果】

- 「子育て支援情報発信事業」では、妊娠届(母子手帳発行)手続きや出生届出時に子育て情報コンテンツとして活用している「もりや子育てナビ」の利用案内している。また、子育て世代が転入したときも同様に「もりや子育てナビ」の登録案内を行い、年間約400人が新規登録している。
- 「保育人材確保事業」では、新卒や潜在保育士に対し、市内の保育所等の事業所紹介及び合同説明会の実施した。また、新たに雇用された常勤保育士等に1年のみ月額7千円を助成し、保育人材の確保に努めている。
- 「地域子育て支援拠点事業(委託分)」では、子育て親子の交流の場の提供と交流促進事業(園庭開放、年齢別育児交流会等)や育児相談、講習事業(ベビーマッサージ、アンガーマネジメント、離乳食教室等)を実施し、事業者参加者数は令和3年度以降、上昇傾向にある。なお、令和5年度は7,433人が地域子育て支援拠点事業に参加した。また、「地域子育て支援センター(市直営分)」では、夢っ子まつり、コンサートやイベント等の再開、講座の参加人数の制限を段階的に緩和した。さらに父親参加型講座も展開した結果、令和5年度は、各種イベント等に18,267人が参加した。

戦略分野1の概要・詳細

【主な成果】

- 「子育ての経済的負担を軽減に関する事業」については、「児童手当」・「児童扶養手当」・「出産・子育て応援ギフト事業」・「子育て応援助成券事業」等の経済的負担軽減サービス・メニューを展開している。なお、令和5年度に展開した24のサービス・メニューの総経費は、約19.4億円となっている。

【課題・今後の方針】

- 成果指標1「子育て情報コンテンツの登録者数」については、多くの場面で子育て情報コンテンツである「もりや子育てナビ」の登録案内した結果、令和4年度時点で令和8年度の目標を達成している。「もりや子育てナビ」は子育て中の保護者の利便性を高めるコンテンツとなっているため、継続して利用案内に取り組む。
- 成果指標2「希望する保育所に入れなかった児童数(認証保育サービス利用者を除く)」については、市内保育所等は整備したが、保育士不足により定員までの受入れができていないため、引き続き、保育士不足解消に向けた施策に取り組む必要がある。また、希望する保育所が限定的で、利用保留児童が発生しているケースもあるため、保護者が希望する保育所の選択肢を広げる(受け入れ枠に余裕のある保育所等の魅力発信等)支援も必要である。

戦略分野1の概要・詳細

【課題・今後の方針】

- 成果指標3「特別保育(一時保育、延長保育等)の延べ利用者数(年間)」は、延長保育を利用した延べ人数が基準値から約2万人減少していることが、目標値を下回っている主な要因となっている。目標設定当初は延長保育事業や一時預かり事業等が増加すると見込み、延べ利用者数を57,800人と設定したが、少子化やコロナ禍での就業形態の多様化等の影響を受け、需要が減少していることから、今後も各年度の目標値まで数値の上昇は見込めない状況にある。
- 成果指標4「合計特殊出生率」については、令和5年度の目標値を下回っている。国全体の数値も県全体の数値も直近5年間で右肩下がりの傾向となっている。守谷市は直近5年間で、前年度比は数値が向上している年度もあるが、平成30年度の1.52をピークになっている。
- 成果指標5「0～9歳の子どものいる世帯の転入数(松並青葉地区を除く)」については、前年度から数値は向上したが、令和5年度の目標値を下回っている。主な転入地区も例年と大きな変化はなく、現時点で市全体として新規の大規模な開発等は予定されていないことから、数値の大きな上昇は厳しい状況にある。

戦略分野2

自然の中で活力にあふれ、愛着や誇りが持てるまちをつくる

【戦略分野の方針】

都心近接でありながら自然豊かな環境の中で質の高い教育を受けることができる守谷市に住むことに魅力を感じ、愛着や誇りが持てる活力にあふれたまちを目指します。

戦略分野2 成果指標

1	成果指標		基準値 (R2)	R4	R5	R6	R7	最終値 (R8)	R5 評価
	将来の夢や目標を持っている 児童生徒の割合	目標値	-	83.3%	85.0%	86.7%	88.3%	90.0%	D
		実績値	80.0%	78.1%	73.0%				
	成果指標の解説	全国学力・学習状況調査の設問「将来の夢や目標を持っていますか？」に対して、当てはまる・どちらかといえば当てはまると回答した児童生徒の割合							
2	成果指標		基準値 (R2)	R4	R5	R6	R7	最終値 (R8)	R5 評価
	英検3級以上を取得した中学3年生の割合	目標値	-	51.9%	54.0%	56.0%	58.0%	60.0%	A
		実績値	47.9%	56.2%	57.6%				
	成果指標の解説	中学校3年生で英検3級以上を取得している生徒の割合							
3	成果指標		基準値 (R2)	R4	R5	R6	R7	最終値 (R8)	R5 評価
	学校活動に関わった地域ボランティアの 延べ人数	目標値	-	600	1,200	1,800	2,400	3,000	A
		実績値	-	770	1,429				
	成果指標の解説	もりやコミュニティ・スクールボランティアバンクに登録された方が、市内公立小中学校で実際に支援活動等をした延べ人数							
4	成果指標		基準値 (R1)	R4	R5	R6	R7	最終値 (R8)	R5 評価
	地域資源(守谷野鳥のみち、守谷駅前 イベント等)の入込客数	目標値	-	232,679	236,432	240,184	243,937	247,690	D
		実績値	225,173	106,188	193,011				
	成果指標の解説	守谷野鳥のみち、MOCOフェスタ、守谷市商工まつり、守谷ハーフマラソン、スーパー ドライミュージアムツアー等の地域資源の入込客数(来場者数)							

戦略分野2 関連指標

※成果指標と結びつきが深い具体的な事業の数値一覧

関連指標名		単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8 (目標値)
1	ICT支援員 授業支援時数(小学校)	時間	1,072	1,700	1,072	1,080	1,190			1,200
2	ICT支援員 授業支援時数(中学校)	時間	444	900	850	870	960			900
3	教科担任の授業が「楽しく、わかりやすい」と感じている児童の割合	%	-	77.6	82.1	80.5	92.8			85.0
4	意欲をもって授業に臨んでいる児童生徒の割合	%	71.9	78.9	75.4	75.0	80.7			90.0
5	外国語が話せるようになりたいと思う児童生徒の割合	%	93.0	93.0	94.8	95.0	92.4			95.0
6	英語検定取得率(小学生)	%	-	7.8	10.0	12.1	12.2			15.0
7	英語検定取得率(中学生)	%	-	51.8	51.9	56.4	59.4			60.0
8	ふるさ都市もりや朝市の売上金額	千円	20,815	610	2,358	16,137	33,409			10,239
9	守谷市商工まつり 参加者数	人	48,600	0	0	0	61,214			
10	MOCOフェスタ 参加者数	人	26,929	0	0	0	12,400			
11	アサヒスーパードライミュージアムツアー参加者数	人	91,564	0	7,982	28,673	35,437			
12	その他 地域資源を活用したイベント等の参加者数	人	57,287	114,935	65,244	78,145	83,960			
☆	地域資源の入込客数 ※9～12の合計	人	224,380	114,935	73,226	106,818	193,011			247,690

戦略分野2の概要・詳細

【主な取組・事業】

- ・ 小学校・中学校ICT環境整備事業
- ・ 学校教育研究・研修事業
- ・ 市費負担教科担任制度事業
- ・ 学習支援ティーチャー等配置事業
- ・ 外国語教育推進事業
- ・ 小学校・中学校教育振興事業
- ・ 学校・家庭・地域連携協力推進事業
- ・ 地域資源の活用事業(守谷市商工まつり、ランチパーク守谷、守谷野鳥のみち等)

【主な成果】

- 「小学校・中学校ICT環境整備事業」では、令和3年度に児童生徒1人1台のタブレットの整備が完了以降、タブレット端末の運用保守を継続し、児童生徒の情報活用能力の向上や個別最適化された学びを実現するためのICT環境の整備をしている。
- 「学校教育研究・研修事業」では、若手教員研修指導員による若手教員の育成指導に加え、児童生徒に配布している1人1台のタブレットを活用した事業の展開のために、教育指導課に2人、各中学校区に1人の計6人をICT支援員として配置している。令和5年度には、ICT支援員による各小中学校におけるICTを活用した授業の支援時間が、計2,150時間となった。

戦略分野2の概要・詳細

【主な成果】

- 「市費負担教科担任制度事業」では、小学校5・6年生の児童を対象に、市独自で任用した理科・音楽・図画工作の専門性を有する教職員として、理科9人、音楽4人、図画工作4人を配置している。教科担任制度により、理科・音楽・図画工作の授業の質を向上させ、児童の学習意欲を高めている。結果として、令和5年度は92.8%の児童が教科担任の授業が「分かりやすい・楽しい」と感じている。
- 「外国語教育推進事業」では、市内小中学校に計19人のALTを配置している。英語の語彙や文法、外国文化の理解等のインプット型の活動だけでなく、ALTとの交流や授業における英語での自己表現等のアウトプット型の活動を意図的・計画的に設定している。また、ネイティブスピーカーとオンラインで英会話ができる機会を作り、身に着けた英語の表現(実践)の場を創出している。
- 「小学校・中学校教育振興事業」では、英語検定受験のための検定料補助(50%補助・就学援助対象者は100%補助)により児童生徒保護者の経済的負担軽減をすることで、英会話授業等で英語に興味を持ち、英語検定受験を希望する子どもたちに受験機会を創出している。令和2年度の制度開始以降、小学生の受験者数はほぼ2倍(R1/220名→R5/416名)、中学生の受験者数は1.3倍(R1/832名→R5/1056名)となった。
- 「学校・家庭・地域連携協力推進事業」では、豊富な地域人材に学校活動等に協力いただくため、協力可能なボランティア内容を分野別に登録できる「もりやコミュニティ・スクールボランティアバンク」を設置した。令和4年度から本格的に始動し、学校行事のサポート、環境整備、登下校の見守り、学習支援等の多種多様な場面で、地域人材に活躍をいただいている。本制度活用の2年目を迎えた令和5年度は、延べ1,429人に小中学校の学習活動等に協力いただいた。

戦略分野2の概要・詳細

【主な成果】

- 「地域資源の活用事業」では、守谷駅周辺の賑わい創出等のため、「守谷市商工まつり」、「MOCOフェスタ」等を開催した。また、アサヒスーパードライミュージアムや野鳥のみち等を含めた守谷市における地域資源を活用したイベント等には合計193,011人が来場した。

【課題・今後の方針】

- 成果指標1「将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合」については、新たな時代に対応する質の高い教育環境の整備（ICTの整備・活用及び専門性を有する学習支援）をし、児童生徒の多様な分野への興味関心を醸成することで、将来の夢や目標を持つ児童生徒の割合の向上を目指している。令和5年度は、成果指標の数値が目標値を下回っている。今後は、ICTの整備・活用や専門性を有する学習支援を継続するとともに道徳やキャリア教育、社会（職場）体験といった将来を考えるきっかけとなる事業を展開し、数値の向上を目指す。
- 成果指標2「英検3級以上を取得した中学3年生の割合」については、ALTやオンライン英会話といった英語能力の向上に加え、英語検定の検定料の補助を実施することで、令和5年度の目標値を上回っている。今後も能力向上及び経済的負担軽減の二方向からの取組を継続する。

戦略分野2の概要・詳細

【課題・今後の方針】

- 成果指標3「学校活動に関わった地域ボランティアの延べ人数」については、もりやコミュニティ・スクールボランティアバンクの本格的稼働後、地域ボランティアの延べ活動人数は順調に増加し、令和5年度の目標値を達成している。今後も学校における学習支援のニーズと地域人材の協力可能内容のマッチングを手助けする本制度に基づき、数値を向上させていく。
- 成果指標4「地域資源(守谷野鳥のみち、守谷駅前イベント等)の入込客数」については、コロナ禍で大きく数値が低下した。令和4年度に守谷駅前にオープンした商業施設(ランチ守谷)とオープンスペース(ランチパーク守谷)の複合施設における各種イベント等により、新たな地域資源による入込客数は増加している。また、新型コロナウイルスが5類となった令和5年度は、既存のイベント等を開催することができたため、数値は前年度から大きく向上している。今後は、既存の地域資源によるイベント等のみならず、新たな地域資源を活用したイベントの開催の支援等を行うことで、守谷駅前や地域資源を活用した市の賑わい創出を促進する。

戦略分野3

新しいひとの流れをつくる

【戦略分野の方針】

関係人口の拡大を図り、二地域居住や移住・定住をはじめ市外人材と多様なつながりを持つまちを目指します。

戦略分野3 成果指標 ※成果指標と結びつきが深い具体的な事業の数値一覧

1	成果指標		基準値 (R2)	R4	R5	R6	R7	最終値 (R8)	R5 評価
	東京、埼玉、千葉、神奈川の4都県からの転入者数 ※松並青葉地区を除く	目標値	-	1,403	1,428	1,452	1,476	1,500	D
		実績値	1,355	1,365	1,196				
	成果指標の解説		該当年度中の全転入者のうち、東京、埼玉、千葉、神奈川から転入した人数から松並青葉地区を除いた人数						
2	成果指標		基準値 (R2)	R4	R5	R6	R7	最終値 (R8)	R5 評価
	自治会加入率	目標値	-	68.7%	69.5%	70.3%	71.2%	72.0%	D
		実績値	67.0%	64.6%	62.4%				
	成果指標の解説		3月1日時点における自治会の加入率 ※自治会経由で配布している広報紙の配布世帯数÷市内全世帯数						
3	成果指標		基準値 (R2)	R4	R5	R6	R7	最終値 (R8)	R5 評価
	市民活動団体数	目標値	-	94	97	100	102	105	A
		実績値	89	99	99				
	成果指標の解説		市民活動支援センター登録団体数						
4	成果指標		基準値 (R2)	R4	R5	R6	R7	最終値 (R8)	R5 評価
	守谷市公式SNS(X・Facebook・Instagram等) 総フォロワー数	目標値	-	8,641	9,356	10,070	10,785	11,500	A
		実績値	7211	10,054	11,538				
	成果指標の解説		市公式SNS(X・Facebook・Instagram・Youtube・Cookpad)のフォロワーの合計値						

戦略分野3 関連指標

関連指標名		単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8(目標値)
1	1都3県からの転入者数	人	1,505	1,612	1,548	1,523	1,312			-
2	守谷市民の社会増減数	人	781	776	514	484	339			-
3	広報もりや配布世帯数 ※広報もりやは原則自治会から各世帯へ配布	世帯	20,544	20,624	20,587	20,668	20,712			22,000
4	まちづくり協議会が実施する事業数	事業	27	64	72	79	88			80
5	市民活動団体の活動回数	回	332	264	245	344	323			380
6	市民活動支援センター主催のボランティア講座の参加人数	人	4,446	2,383	2,795	4,100	4,121			4,800
7	もりや市民大学修了者数	人	117	0	48	53	69			105
8	もりや公益活動助成金の助成件数(R4年度開始) ※もりや公益活動促進協会による助成制度	件	-	-	-	25	33			50
9	守谷市公式Xのフォロワー数	人	3,205	4,264	4,865	5,504	5,916			-
10	守谷市公式Instagramのフォロワー数	人	329	722	1,101	1,589	2,143			-
11	守谷市公式youtubeの登録者数	人	33	155	365	759	1,133			-
12	その他守谷市公式SNS登録者数	人	1,736	2,070	2,142	2,202	2,346			-
☆	守谷市公式SNSアカウントの合計フォロワー数 ※9～12の合計	人	5,528	7,731	9,096	10,290	11,957			14,000

戦略分野3の概要・詳細

【主な取組・事業】

- ・ まちづくり協議会推進事業
- ・ 市民活動支援センター運営事業
- ・ 市民公益活動支援事業
- ・ 協働のまちづくり担い手育成事業
- ・ 広報活動事業
- ・ シティプロモーション活動事業

【主な成果】

- 「まちづくり協議会推進事業」では、複数の自治会・町内会や団体、事業者等を含む一定のまとまりのある地域における「地域課題の解決」や「地域づくり」、「地域の活性化」に関する活動を実施している。令和5年度は新型コロナウイルス感染症が5類になったことから、地域活動も活性化し、市内のまちづくり協議会(10地区)で、88の事業が展開されている。まちづくり協議会の活動が活性化することにより、単一の自治会・町内会等では取り組むことが難しかった課題等の解決に向けた事業の展開ができるだけでなく、自治会・町内会等がつながることで、組織間の相互協力関係ができ、各種活動の担い手不足の解消や自治会・町内会等の活動の拡大・発展等に寄与している。
- 「市民活動支援センター運営事業」では、市民の公益活動を充実・発展化させるため、既存団体間の連携・関係性の強化や新規団体の組織等に関する業務を実施している。令和5年度は、ボランティアに関する講座を開催し、延べ4,121人が参加した。また、令和4年度から、市民活動支援センターは、守谷市内の公益活動を実施する団体の設立・運営サポート、ネットワーク化促進、公益活動に対する助成等を実施する「もりや公益活動促進協会」の事務局機能も担うことで、団体の運営を支援するとともに、団体間の連携に寄与している。

戦略分野3の概要・詳細

【主な成果】

- 「協働のまちづくり担い手育成事業」では、地域の課題は地域で解決する、という意識の醸成のため、市民に様々な分野のまちづくり活動に必要な知識・技能を学ぶ場としてもりや市民大学を開校している。令和5年度は、53人のまちづくりの担い手の核となる人材の育成をした。
- 「広報活動事業」では、SNSのフォロワー数を増加させるため、週5回以上の情報発信を1年以上実施や各種イベントでブース出店といった取組をした結果、令和5年度で1万人を超えるフォロワー数となっている。

【課題・今後の方針】

- 成果指標1「東京、埼玉、千葉、神奈川の4都県からの転入者数 ※松並青葉地区を除く」については、前年度と比較し、転入者数が約170人減少し、令和5年度の目標値を達成しなかった。
- 成果指標2「自治会加入率」については、市の世帯数は増加傾向にあるが、自治会・町内会への加入世帯数は微増であることや、高齢化による脱会等により、結果として自治会の加入率は低下していることから、令和5年度の目標値を下回っている。高齢者の脱会の主な理由は、「輪番等で担当となる役員の業務ができない」といった内容であることから、役員等の負担軽減のための取組（業務内容や各種会議への出席要請の見直し等）を行う必要がある。

戦略分野3の概要・詳細

【課題・今後の方針】

- 成果指標3「市民活動団体数」については、市民活動支援センター（もりや公益活動促進協会）が担う、公益活動団体の組成・運営サポートや活動費の助成等の取組から、令和5年度の目標値を達成している。なお、コロナ禍の影響で8団体が活動を休止（解散）したものの、新たに8団体が市民活動団体として組織したため、団体数は99となっている。今後、もりや公益活動促進協会を通して、団体の活動に対する助成金の交付や活動支援をすることで、既存の団体の活動を活性化するとともに、新たな団体の組織を促進するため、助成制度のさらなる周知や制度内容の見直しに取り組む予定である。（公益活動を開始する際の入門編の助成金コースである公益活動継続応援助成を広く周知し、活用してもらうことで新規に活動を始めようとする団体の支援をする等）
- 成果指標4「守谷市公式SNS（X・Facebook・Instagram等）総フォロワー数」については、各種SNSで定期的に（1週間で5回以上）情報を発信することで、情報媒体としての価値を高めた。また、発信する情報に合わせて、使用するSNS媒体を選定するなど、特性に合わせた情報発信をした結果、令和5年度の目標値を達成している。令和6年度には、市民の中から市の魅力をPRする人を任命する「市民記者制度」を創設し、市が発信することが難しい情報（評判の飲食店）などを市民目線で発信する媒体を新設し、数値の更なる向上を目指す。

戦略分野4

誰もが安心して働ける環境をつくる

【戦略分野の方針】

地域資源・産業を生かした稼ぐ地域をつくり、働くことに誇りと幸せを感じることのできる仕事と雇用機会を創出し、誰もが安心して働くことができるまちを目指します。

戦略分野4 成果指標

1	成果指標		基準値 (R2)	R4	R5	R6	R7	最終値 (R8)	R5 評価
	農地の集積率	目標値	-	54.37%	55.78%	57.18%	58.59%	60.00%	B
		実績値	51.55%	54.43%	55.18%				
成果指標の解説		農地中間管理事業による集積率(地権者から農地中間管理機構に対して農地を集積(貸付)した率)							
2	成果指標		基準値 (R2)	R4	R5	R6	R7	最終値 (R8)	R5 評価
	法人の新規登録件数	目標値	-	115	117	118	119	120	A
		実績値	113	102	118				
成果指標の解説		当該年度中に新規に登録された法人の数							
3	成果指標		基準値 (R2)	R4	R5	R6	R7	最終値 (R8)	R5 評価
	守谷市内で働く市民の数	目標値	-	11,231	11,287	11,343	11,398	11,454	-
		実績値	11,120	-	-				
成果指標の解説		国勢調査(従業地・通学地による人口・就業状態等集計)から引用							
4	成果指標		基準値 (R2)	R4	R5	R6	R7	最終値 (R8)	R5 評価
	産業系用途拡大面積(累計)	目標値	-	22.8	34.3	45.7	57.1	68.5	D
		実績値	0	0	0				
成果指標の解説		現在の市街化調整区域を商業、工業などの産業系の用途に変更した累計面積							

戦略分野4 関連指標 ※成果指標と結びつきが深い具体的な事業の数値一覧

関連指標名		単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8 (目標値)
1	人・農地プランの中心経営体の数	人	-	57	49	49	49			60.0
2	農業次世代投資資金(旧青年就農給付金)受給者人数	人	2	2	2	1	1			1
3	転作実施面積	ha	118.2	110.3	127.3	131.7	131.9			131.9
4	商工会会員数	人	860	887	893	898	912			900
5	中小企業事業資金融資あっ旋件数	件	25	4	4	15	12			12
6	新守谷駅周辺土地区画整理事業の進捗	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			50.0

戦略分野4の概要・詳細

【主な取組・事業】

- ・人・農地プラン事業
- ・ 商工会補助事業
- ・ 新守谷駅周辺土地区画整理事業
- ・ 市道整備改良事業

【主な成果】

- 「人・農地プラン事業」では、次世代を担う農業者となることを志向する49歳以下の方に対し、就農準備や経営開始の早期経営確立を支援する資金を交付している。結果として、令和5年度は1人が本制度を活用し、次世代を担う農業者として活動をしている。
- 「商工会補助事業」では、地域商工業経営等の改善発展を図る地域総合経営団体である守谷市商工会に対し、補助を実施している。事業展開及び融資等の相談をきっかけに商工会 会員数は、増加傾向にある(令和5年度は前年度比+14人、計912人となった)。
- 「新守谷駅周辺土地区画整理事業」では、地権者による組合設立準備会において、事業における合意形成や事業計画の検討が進められている。今後は、市街化編入や用途地域変更等の都市計画決定(変更)の手続きを進める。
- 「市道整備改良事業」では、市道を整備するとともに「(仮称)守谷SAスマートインターチェンジ事業」の新規事業化に向けた準備を進めた結果、令和6年9月に事業化が決定した。本事業により今後、地域産業拠点における輸送業務の効率化や企業誘致、新たな産業の創出に向けた土地利用を推進する。

戦略分野4の概要・詳細

【課題・今後の方針】

- 成果指標1「農地の集積率」については、農地中間管理事業の推進により、大井沢地区や守谷地区で集積率が向上したため、前年度と比較し0.55ポイント、数値が増加している。今後、総合公園の予定地となっている大野地区において、農用地区域が減少するため、集積率が変化することになる。
- 成果指標2「法人の新規登録件数」については、昨年度比で数値が向上し、令和5年度の数値目標を達成した。新規で登録された法人の主だった業種は、「専門サービス業」、「不動産取引業」、「その他の教育、学習支援業」となっている。
- 成果指標3「守谷市内で働く市民の数」については、国勢調査の数値であるため、令和7年度の国勢調査の結果が判明するまでは、評価不可の指標となる。
- 成果指標4「産業系用途拡大面積(累計)」については、新守谷駅周辺土地地区画整理事業及び(仮称)守谷SAスマートIC周辺土地地区画整理事業の2つの事業に基づき、市街化調整区域から産業系用途に変更する予定の総面積である。新守谷区画整理事業に関わる用途地域の変更は、現時点では令和7年2月を予定している。また、守谷SA周辺地区の用途地域の変更は、関係機関協議を進めている段階であり、時期は未確定である。これらの状況から、産業系用途地域拡大面積の数値は、令和6年度以降から、順次向上する見込みである。

評価分類別 成果指標数

成果指標の評価結果一覧

- 成果指標の評価が不可であった「守谷市内で働く市民の数」を除く16施策を評価分類別に集計・割合を算出

評価分類	施策数	割合	内訳
A	7施策	43.8%	- 子育て情報コンテンツの登録者数 - 英検3級以上を取得した中学3年生 - 市民活動団体数 - 法人の新規登録件数 - 希望する保育所に入れなかった児童数 - 学校活動に関わった地域ボランティア - 守谷市公式SNS総フォロワー数
B	1施策	6.3%	農地の集積率
C	0施策	0.0%	
D	8施策	50.0%	- 特別保育の延べ利用者数 0～9歳の子どものいる世帯転入数 - 地域資源の入込客数 - 自治会加入率 - 合計特殊出生率 - 将来の夢や目標を持っている児童生徒 4都県からの転入数 - 産業系用途拡大面積
-	1施策	-	守谷市内で働く市民の数
合計	16施策		